

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム・マグネシウム・カルシウム-硫酸塩温泉
(中性 低張性 高温泉)

温泉成分の特徴： 神経痛や筋肉痛、関節痛に効果があります。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 43.9℃ 386ℓ/分 (掘削自噴)

※詳細は別紙温泉分析書のとおり (直近成分分析年月日：H28.11.24)

浴槽の種類とその状況： 浴場 (全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(常に新しい温泉を注入し、浴槽からあふれさせています。)

加水の状況： なし

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 1時間30分で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全に湯を抜き、清掃しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成28年11月24日

施設名 大阿蘇旅館

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会